

マリンチャレンジプログラム

北海道・東北大会 ～海と日本PROJECT～

日時 2017年8月7日(月)
10:00～17:00

場所 仙台国際センター
(住所)宮城県仙台市青葉区青葉山無番地

発表順

- 1 藻類を活用し、海水中の有用な金属イオンを回収する基礎的な研究
福島成蹊高等学校
- 2 イシクラゲを活用し、湖沼や海水中のセシウムイオンを回収するための基礎的な研究
福島成蹊高等学校
- 3 イワノリの陸上養殖に向けた基礎研究
山形県立加茂水産高等学校
- 4 アカザラガイの新たな可能性について
岩手県立宮古水産高等学校
- 5 会津メダカから見る遺伝的攪乱の研究
～ご当地メダカを守れ～
福島県立会津工業高等学校
- 6 宮川の浄化力に関する研究
～地元の河川からみる自然の浄化作用～
福島県立会津学鳳中学校
- 7 塩害土壌を植物を使って克服する
福島県福島市立渡利中学校
- 8 閉鎖型陸上養殖の可能性を探る
福島県立福島高等学校
- 9 アルギン酸を用いたゲルの保湿効果の持続性について
北海道釧路湖陵高等学校
- 10 八幡川河口に復活した干潟の生物調査
宮城県志津川高等学校
- 11 気仙沼市大川における鮭の遡上と水質の関係について
宮城県気仙沼高等学校
- 12 季節による十八鳴浜の変化
宮城県気仙沼高等学校

当日スケジュール

10:00	開会式
10:25	口頭発表 ①～④
11:25	休憩
11:35	口頭発表 ⑤～⑧
12:35	昼食
13:25	口頭発表 ⑨～⑫
14:25	休憩
14:40	研究者講演
15:25	休憩・移動
15:30	ポスター交流会
16:30	表彰式・閉会式
17:00	閉会

講演者紹介

「未知なる海洋の世界を探求しよう！」

大越 和加
東北大学大学院農学研究科 准教授

審査員紹介

…専門分野・キーワード

〈審査員長〉

石澤 敏洋
株式会社リバネス 地域開発事業部 部長
分子生物学、合成生物学

〈審査員〉

渡邊 謹三
一般社団法人
日本先端科学技術教育人材研究開発機構 理事
海洋天然物有機化学、薬学

木村 真人
協和発酵バイオ株式会社
生産技術研究所 培養プロセス開発G
微生物工学、生物工学

青木 優和
東北大学大学院農学研究科・農学部 准教授
海洋生態学、藻場学、ベントス学